

(事情により、更新が遅れました。)

道徳資本主義へ 1 TQ技術次代へ 1

(や＝山田 学)〔☆☆道徳資本主義へ☆☆
☆☆

みなさまに生かされて生きる。

この念がすべてのはじまりであると、想ひます。

この念にて生活しつつ、組織や社会について認識を整理してまゐります。

みなさまと自分がどういふ関係にあり、どういふ関係へと、創りうるか。その対立の論理を想ひ生活しつづけます。ともに悟り楽しみへ。

悟り楽しみへ生かされて生きます。

富者から貧者へ寄付も募る道徳資本主義へ。
道徳込みの資本主義へ。

☆☆TQ技術次代へ☆☆☆☆今月のJOMON
あかでみいサイトは、〈健康平和研究〉画面にて、次を公開しました。

地球の未来を創るために

〈TQ技術といふご提案も〉(7枚)

<http://www.jomaca.join-us.jp/tqteian.pdf>

わたしどものTQ技術について、その発見・発明の経緯から説き、よりわかりやすい入門文書としてみました。いかがでせうか。

わたしどもは、TQ技術の未来性を保護し推進するため、さまざまな努力もいたしてまゐ

りました。

そしてこのTQ技術は、将来において、日本と地球の人びとに、どれほどに有益であらうか！ その応用可能性についても、わたしどもは、想像をたくましくしてをります。

とともに、TQ処理管理者の次代育成を、真剣に、急いでをります！ これにつき、よりひろい方がたからもご協力をいただくべく、自由なご提案を募集します。より善いご提案と、山田が想ふものを優先に、真剣なるご相談をさせていただいてまゐります。

わたしどもは、地球の未来を創るため、今の権威とは逆の方向から、冥想いたしてをるのです。

①まづ、ひとりひとりが自主進化する、^{くだう}求道生活を、優先する。

②次に、わがTQ技術を含む、アジア診療の伝統と創造を、検討する。

③そして現代医療も、否定はしない。

わがTQ技術は、①でなく②ですから、〈TQ技術といふご提案も〉といたしてをります。山田は、日本と地球の近未来に、強い強い危機感があり、とくに、〈ではどうすればよいのだ？〉といふ解答が、どこからもほとんど提出されてゐないから、山田自身の損得をすべて投げ打ち、次を執筆・公開してまゐりました。

〈はるかな健康平和への祈り〉

ひとりひとり迷ひの近代から脱出する提案

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/inori_fine.pdf

本文 <http://www.jomaca.join-us.jp/inori.pdf>

〈次の時代への民衆風教育〉

UFOや異星人を迎える準備まで

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/kyouiku_fine.pdf

本文 <http://www.jomaca.join-us.jp/kyouiku.pdf>

民衆風に自立日本国を創始する

『令和日本国憲法案』

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/kenpo_fine.pdf

本文 <http://www.jomaca.join-us.jp/kenpo.pdf>

そのしわよせにて、TQ技術の営業が、すっかりすっかり、おろそかとなり、多くのみなみなさまに、多大なるご迷惑をおかけしました。

ここに、よりわかりやすいと想はれる入門文書〈TQ技術といふご提案も〉をもつて、営業再開いたします。]